

## 平成26年度 上半期水道事業 業務状況説明書

### 1 事業の概況

#### (1) 給水状況

本年度上半期の給水世帯数は266,106世帯、給水人口は588,210人で、昨年度同期に比べて5,047人(0.87%)の増加となり、配水量は32,338,763 m<sup>3</sup>で、昨年度同期に比べて161,173 m<sup>3</sup>(△0.50%)の減少となっております。

#### (2) 建設改良事業

本年度上半期における主な拡張事業は、区画整理地区や管網未整備路線での配水管布設工事を行い、口径75～600mmの配水管5.8kmを実施、施工しているところであります。これは、年間実施予定の82.81%にあっております。

一方、改良事業としては、老朽化した配水管の布設替え及び出水不良の改善を図るため、口径75～600mmの配水管等を、年間実施予定の104.45%にあたる9.4km実施、施工しているところであります。

これらの事業は、災害に強くかつ円滑な給水を行うことを目的としており、今後も有収率の向上と安定給水を目指し、水道事業経営の向上を図ってまいります。

### 2 経理の状況（消費税及び地方消費税込み）

#### (1) 収益的収支の状況

収益的収入の上半期合計額は6,416,231,325円で、予算現額12,871,887,000円に対する収入の割合は49.85%となっております。

収益的収入の主な収入である給水収益は、収入済額5,212,698,968円、受託工事収益は50,821,909円、水道利用加入金は265,766,400円となっております。

一方、収益的支出の上半期合計額は4,036,130,610円で、予算現額11,778,341,000円に対して34.27%の執行率となっております。

#### (2) 資本的収支の状況

資本的収入の上半期合計額は169,130円で、予算現額1,193,548,000円に対する収入の割合は0.01%となっております。

一方、資本的支出の上半期合計額は1,029,389,645円で、うち建設改良費342,636,212円、企業債償還金686,753,433円となり、予算現額5,944,719,000円に対して17.32%の執行率となっております。